

第3回 (仮称)新宿区産業振興基本条例に関する懇談会 議事要旨

【日 時】 平成22年2月2日(火) 午前10時~12時

【場 所】 新宿区役所本庁舎 6階 第3委員会室

【出席者】 委員：植田、坂本、関、加藤、久保、志村、藤田、上田、小池、渡邊、酒井各委員
事務局：小沢産業振興課長、折戸都市計画課長、伊藤産業振興係長、白田主任主事、設楽主事、
稲垣産業創造プランナー、後藤産業創造プランナー

【欠席者】 委員：富田、星野各委員

【傍聴者】 1名

【内 容】

1 開会

2 「人が行き交い 感性を育むまち新宿 文化創造産業の育成に関する提言」について

平成21年12月に文化創造産業育成委員会より新宿区が受けた提言について、事務局より説明をした。

3 議事

(1) 第2回懇談会の確認

- ・第2回懇談会の議事要旨・主な発言内容について、事務局より説明を行った。
- ・議事要旨および第2回懇談会の配付資料をホームページに公開することの了解を得た。

(2) 経済活性化の方向性について意見交換

主な発言内容

- ・現在新宿区は大消費地・大経済圏であるが、この先もそうなのか疑問を感じる。人を集める仕掛けをつくらないと、大消費地・大経済圏であり続けることは難しい。
- ・経済が活性化すると魅力的な「住空間」、「就業空間」、「就学空間」、「遊空間」、「買い物空間」があるかどうかと思う。経済を活性化するためには、人々が魅力を感じるような、行ってみたくなるようなまちにするために、ブラッシュアップすることに尽きるのではないか。
- ・新宿区に関しての客観的事実を調べないと、一部の人・現象・企業の状況を新宿区の全体像として見誤ってしまう可能性がある。統計資料等を活用して問題がどこにあるのか把握しなければならない。
- ・新宿は多様であるが個性がない。個性がある新宿を構築するためには、ベーシックなテーマを持って、中長期的に新宿の姿を捉えていく必要がある。ベーシックなテーマとは「人」だと思う。
- ・新宿は大学よりも専門学校が多いので、専門職業人を育てていると言える。そういう人たちが新宿で創業すれば、新しい産業が起きる可能性がある。そのような創業の受け皿作りをすると地域内での循環が起きるのではないか。
- ・受け皿作りと情報発信をしっかりとすれば、いくらでも人が中心となった動き方ができる。
- ・商店街の活性化に挑戦したい。マーケットがなければ活性化できない。マーケットの担い手は地域の「人」であり、「人」が増え定着しないと活性化できない。
- ・「人」のとらえ方には、住んでいる人=常住人口、夜間人口、通勤、通学する人=昼間人口、買い物や遊びに来る人=交流人口がある。行政にとって一番大事なのは常住人口で、住んでいる人の満足度を高めることが大切である。住んでいる人には企業も含まれるので、ここを大事にすることが産業振興の柱になる。

- ・地域経済活性化のために、高等教育機関の集積を活かすべきであり、これは今後の鍵になるだろう。
- ・新しい“知”の流入、新しい“知”の共存、新しい産業を区内に呼び込み育てることと、既存の産業とコラボレーションすることが大切である。そうすると新旧の産業が互いに活性化する。
- ・新宿にふさわしい活性化の方法は起業家を誘致することだと思う。起業するには新宿は最適な環境である。
- ・全国には東京に営業所を出したいと思っている企業が多いが、コスト面を理由に実際には進出できないことが多い。中小企業は、一極集中と言われている東京のマーケットで事業をしたいと思っている。通信販売がここまで普及しても営業所を出す価値があると感じている企業も多く、営業所を出したいというニーズが新宿にはかなりある。
- ・金融機関には2年に1回金融庁の検査があるが、以前は「健全な金融機関なのか」に重きがおかれていたが、現在は「地域にとって本当に必要な金融機関なのか」という見方をされ、「お客様にきちんとコンサルティングできるか」「新しい事業に対して積極的に支援しているか」に重点を置かれている。その観点から考えれば、新宿区は新しい事業の起点のイメージがありそれが重要となる。

4 小部会の設置に係る要綱の改正について

第2回懇談会で了解を得た小部会の設置に係る要綱の改正について、事務局より説明をした。

5 第4回懇談会の日程について

日 時：3月29日(月) 午後2時から

場 所：B I Z新宿(区立産業会館)1階 多目的ホール

6 閉 会

【配付資料】

- 資料1 「人が行き交い 感性を育むまち新宿 文化創造産業の育成に関する提言」
- 資料2 第2回懇談会 議事要旨
- 資料3 第2回懇談会 主な発言内容
- 資料4 第3回懇談会 検討資料
- 資料5 (仮称)新宿区産業振興基本条例に関する懇談会設置要綱